



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒

〈重点目標〉自らよく考え、やり抜く生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和2年1月28日（火）
第33号
発行責任者
校長 鈴木 太
電話 22-3802

雅楽教室

1月22日（水）の3，4校時に、2年生を対象に「雅楽教室」を実施しました。講師には男山八幡神社の宮司である西道典様をお招きしました。

1時間目は、主に雅楽の歴史や雅楽で使われる楽器の説明をしていただきました。雅楽は、奈良時代に中国や朝鮮半島から日本に伝わってきた舞楽と管弦が、日本古来の歌・舞と融合してできた芸術だという説明がありました。

2時間目は実際に楽器に触れ、本物の音を経験させていただきました。三鼓とよばれる鞆鼓(かっこ)、楽太鼓(がくだいこ)、鉦鼓(しょうこ)の3つの打楽器「打ちもの」を全員で練習した後、代表生徒によってそれぞれの楽器の拍子の取り方を「打ち合わせ」して、実際に合奏を体験しました。

また、「龍笛(りゅうてき)」とよばれる横笛の吹き方を丁寧に指導していただきました。生徒の皆さんは、息を吹き込む強さや角度を変えながら、音を出すのが難しい「吹きもの」にチャレンジしていました。



かっこ 鞆鼓の説明



代表者による合奏



がくだいこ 楽太鼓の練習



りゅうてき 龍笛の練習

※「打ち合わせ」とは、雅楽に由来する言葉で、雅楽で使う楽器は音を合わせるのが難しく、三つの打楽器が拍子を合わせることを「打ち合わせ」と言います。その上で全体の合奏につながっていきます。その他にも、「楽屋」「千秋楽」「序の口」「二の舞」「あんばい」なども雅楽に由来する言葉です。

学校評価の結果より No.4

※昨年12月に実施した学校評価の結果をお知らせいたします。

<p>3 (2) 心身の健康の大切さが分かり、自ら改善できるようにします</p> <p>教職員 生徒 保護者</p> <p>0% 50% 100%</p> <p>■あてはまる ▨どちらか ■あまり ▨あてはまらない □よくわからない</p>	全体 3.2	<p>朝食について見直そう週間運動、思春期保健教室、歯科保健指導、食育集会などを健康教育を推進してきました。朝食摂取率についてはほぼ100%であり、昨年より高くなっています。</p> <p>今後も、保健だより等により、情報提供をしていきたいと思ひます。</p>
	教職員 3.1	
	生徒 3.3	
	保護者 3.2	
<p>3 (3) 防災教育を推進し、災害に対して自ら判断して行動できる力を育成します</p> <p>教職員 生徒 保護者</p> <p>0% 50% 100%</p> <p>■あてはまる ▨どちらか ■あまり ▨あてはまらない □よくわからない</p>	全体 3.5	<p>自分で考え、判断することを訓練するために、様々な状況を想定した避難訓練を実施したいと考えています。</p> <p>放射線教育についても、各学年に応じた指導内容で、計画的に実施しています。</p> <p>自分の身は自分で守ることを基本に、危険を予測し、回避する能力を育成します。</p>
	教職員 3.5	
	生徒 3.7	
	保護者 3.3	

※評価は（4：あてはまる、3：どちらかといえばあてはまる、2：あまりあてはまらない、1：あてはまらない、△：よくわからない）で回答していただきました。「よくわからない」については、評価点には入っておりません。